



この度、静岡エアコミュタ株式会社（SACC）およびフジビジネスジェット株式会社（FBJ）をグループに持つ、株式会社フジアビエーションシステムズ（FAS）は、日本国内では初めてとなるレオナルド社製AW139型ヘリコプターのフル・フライト・シミュレータ（FFS）

（国内初となる模擬飛行装置“レベルD”を取得予定）を導入することとなりました。

昨今、ヘリコプターの需要は日増しに高まり、海上での警備・救難や警察、消防での任務に加え、ドクターヘリや防災ヘリなどに於いては、高性能、且つ最新鋭の機体が導入されており、これまで以上に質の高い訓練が重要となっております。

実機での訓練では実施が難しい緊急・非常操作訓練や、ナイト・ビジョンを利用した訓練、また計器飛行訓練などに於いては、訓練費用を低減させることも可能となり質の高い訓練が可能となるなど、極めて利点が多いと考えております。

また、定期的に且つ廉価で訓練が可能なレオナルド社製AW139用（操作パネル等の換装によりAW109SP用としても使用可能）フライト・トレーニング・デバイス（FTD）も、弊社訓練センターに併設することとなりました。更に、乗員訓練のみならず整備士の訓練にも有効活用が可能なメンテナンス・トレーニング・シミュレータ（MTS）を導入予定です。MTSは、レオナルド社製AW139の実機を使用しており、フル・フライト・シミュレータ（FFS）、フライト・トレーニング・デバイス（FTD）と併せて活用することにより、整備士の方々のレベルアップに大きく貢献できるものと思っております。

今後の導入日程や訓練コースに就いては、四半期毎に発行するNEWSLETTERで皆様にご案内して参ります。

弊社は、ヘリコプター業界の発展と品質向上に微力ながら貢献して参りたく、引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。

株式会社フジアビエーションシステムズ
静岡エアコミュタ株式会社

代表取締役社長 米原 慎一



目次

- ・FUJI TRAINING ACADEMY (仮) 開校の目的
- ・シミュレータ棟増築工事の進捗状況
- ・レオナルド社製ヘリコプターのシミュレータ導入について
- ・メンテナンス・トレーニング・シミュレータ（MTS）設置について
- ・座学教室棟改修工事の進捗状況
- ・FUJI TRAINING ACADEMY (仮) へのアクセス



FUJI TRAINING ACADEMY(仮)開校の目的

株式会社フジアビエーションシステムズは、2019年12月にレオナルドヘリコプターズ社と契約し、日本初となるAW139型ヘリコプターの模擬飛行装置導入契約を締結。同社の認定トレーニングセンター（ATC）として事業展開することで合意しました。

弊社は、AW139型ヘリコプター最高レベルのフル・フライト・シミュレータ（FFS）とフライト・トレーニング・デバイス（FTD）を、FDAトレーニングセンター（静岡県牧之原市坂口2053-1）内に導入し、2022年4月にヘリコプター専門の教育・訓練センター『FUJI TRAINING ACADEMY（仮）』を開校します。

シミュレータ訓練では、想定される様々な緊急・非常操作を模擬できます。実機では不可能な訓練も、シミュレータの活用によって高い対処能力を短時間、且つ低コストで習得することができます。座学からシミュレータによる実技訓練までをワンストップで実施できる総合トレーニング施設を目的としています。

弊社訓練施設は、日本における回転翼運航の安全性を高めるための、もっとも高度な教育・訓練施設であり、ハード、ソフトの両面より、お客様へ質の高いサービスを提供します。



シミュレータ棟増築工事の進捗状況

FDAトレーニングセンター内にヘリコプターのシミュレータを設置するため、現在、施設の増築工事を行っています。延べ面積約2,618㎡の鉄骨造3階の既設棟には、レオナルド社製AW139型のフル・フライト・シミュレータ（FFS）を設置します。

増築棟は、鉄骨造平屋で延べ面積が約561㎡で、AW139（操作パネルの換装によりAW109SPとしても使用可能）フライト・トレーニング・デバイス（FTD）と、メンテナンス・トレーニング・シミュレータ（MTS）を設置します。フル・フライト・シミュレータ（FFS）は実機と同等の動作を再現し、エンジントラブルや墜落回避を想定した緊急・非常操作訓練が可能です。

5月末現在、増築棟の工事は出来高約95%で順調に進んでおり、6月末竣工予定です。

シミュレータ棟全景写真



増築棟拡大写真



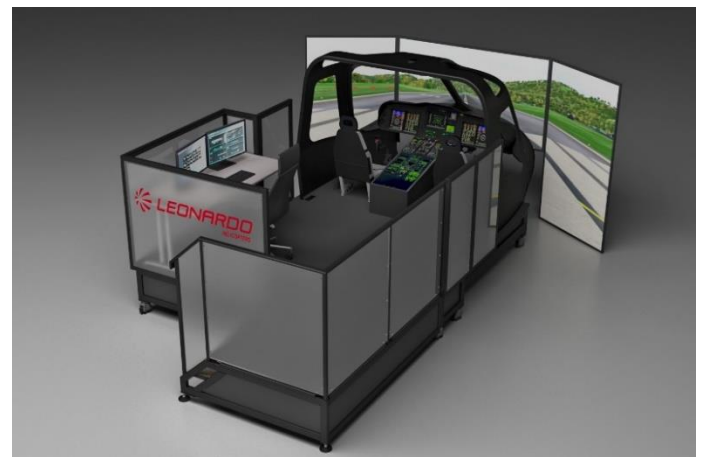
レオナルド社製ヘリコプターのシミュレータ導入について

レオナルド社製AW139/AW109型ヘリコプターは、その機動性から海上保安庁、警察、消防といった諸官庁をはじめ、民間ではドクターヘリ、報道、人員/物資輸送等に利用されており、洋上捜索、海難救助、災害救助、防災、救急搬送や犯罪取締りまで幅広く活用されています。弊社訓練センターにおけるAW139型ヘリコプターシミュレータの導入は、同機体の機体数の増加や、計器飛行訓練に加えて、2022年4月からダブルパイロット運航になる予定の消防・防災ヘリコプターの操縦士訓練、また整備士の訓練などで需要が見込まれます。

導入予定のフル・フライト・シミュレータ（FFS）は、カナダのCAE社で開発されたCAE S3000シリーズをベースに、レオナルド社との共同開発により製造されました。国土交通省航空局より、実機と同様の動きを再現できる最上位の“レベルD”の認定を取得する予定です。同機は、飛行モデル、操縦品質、アビオニクスシミュレーション、サウンド、視覚効果、振動、動き、マルファンクションについてシミュレーションの忠実度を最大限に高めた訓練装置です。ヘリコプター実機による訓練に費やす飛行時間を大幅に減らすことができます。同シミュレータは2021年6月にカナダ モントリオールにて領収検査を行い、9月に弊社訓練センターで設置作業を開始します。

また、それに先立ちAW139型/AW109SP型フライト・トレーニング・デバイス（FTD）を導入します。FTDは模擬視界映像及び実機同様の操舵機構を具備し、AW139及びAW109SPのコックピットパネル操作をタッチスクリーンにより行う固定式（モーションシステムの無い）訓練装置です。飛行訓練に必要な機体の初期設定、気象条件、模擬故障の発生等が任意に設定可能です。同シミュレータは、3月に弊社の担当パイロットと整備士が、イタリアレオナルド社にて領収検査を行い、6月末に日本に到着。レオナルド社の技術者による設置作業が開始されます。同シミュレータは、国土交通省航空局飛行訓練装置“レベル5”（AW109SPについては“レベル4”）の認定取得を予定しています。

弊社導入予定フライト・トレーニング・デバイス（FTD）イメージ



メンテナンス・トレーニング・シミュレータ(MTS)設置について

メンテナンス・トレーニング・シミュレータ(MTS)は、一等航空整備士育成・ライセンス維持には欠かせないシミュレータです。安全運航のためには、定期的な教育・研修・訓練など、オペレーションに関わる人材育成が必要です。危機管理に対応したトレーニングだけでなく、技術力向上や、トラブル対応などにも欠かせない人材育成課題を解決する整備訓練装置です。

受講者はインストラクターの下で実際のメンテナンス作業を体験し、習熟度を高めることができます。また、稼働中の機体では不可能な細部にわたる構造を知ること、より深い知識と安全が担保されます。

AW139型ヘリコプターのメンテナンス・トレーニング・シミュレータ(MTS)機は、2022年初頭の導入に向け準備を進めています。

整備中のMTS



座学教室棟改修工事の進捗状況

シミュレータ棟に隣接する座学教室棟には、3つの教室とEラーニングを利用した自習エリアに加え、ブリーフィング、デブリーフィングルームを備え、さらに受講生に寛いでいただけるカフェテリアを用意します。

3つの教室は、トレーニングを実施するためにレオナルド・トレーニングセンター基準に対応しており、1教室あたり6名の少人数制で、内容の濃い授業を展開します。

ロングブリーフィングは、マルチメディアコンテンツを使用します。また、デブリーフィングは、実際の訓練の内容を録画し、訓練終了後に再生しながら評価を行います。訓練開始から終了まで、一連の流れをトレーニングすることが可能になります。

座学教室棟2階の教室、自習エリアは2021年5月末に完成いたします。また、1階のブリーフィング、デブリーフィングルームおよびカフェテリアは8月上旬の完成を予定しています。



FUJI TRAINING ACADEMY(仮)へのアクセス

フジトレーニングアカデミー(仮)は、富士山静岡空港より3.6km、車で約5分のFDAトレーニングセンター内にあります。

広大な牧之原台地を背に、静かで落ち着いた環境で訓練を受講いただけます。

【電車・バスでのアクセス】

JR藤枝駅南口より、富士山静岡空港アクセスバスをご利用いただき、『空港南』バス停で下車。

運行ダイヤ、料金については、下記URLをご参照ください。

<https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/benri/bus/1450040564208.html>

【飛行機でのアクセス】

下記の空港と富士山静岡空港の間に空路がございます。

尚、富士山静岡空港からは、アクセスバス(約7分、片道500円)またはタクシー(約5分、片道1,500円)でのご移動となります。

各航空会社の運航ダイヤ、料金につきましては、下記URLをご参照ください。

◆フジドリームエアラインズ

丘珠空港 1日1往復 ※期間限定運航

福岡空港 1日4往復

鹿児島空港 1日1往復

<https://www.fujidream.co.jp/timetable/>

◆全日本空輸

新千歳空港 1日1往復 ※期間限定運航

那覇空港 1日1往復 ※期間限定運航

<https://www.ana.co.jp/fs/dom/jp/>

【お車でのアクセス】

東名高速道路『吉田IC』より7.6Km、約12分。

東名高速道路『相良牧之原IC』より10.5Km、約15分です。

【最寄りの宿泊施設】

《藤枝駅周辺》

・ホテルルートイン藤枝駅北 ※弊社契約料金でお得にご宿泊が可能です。

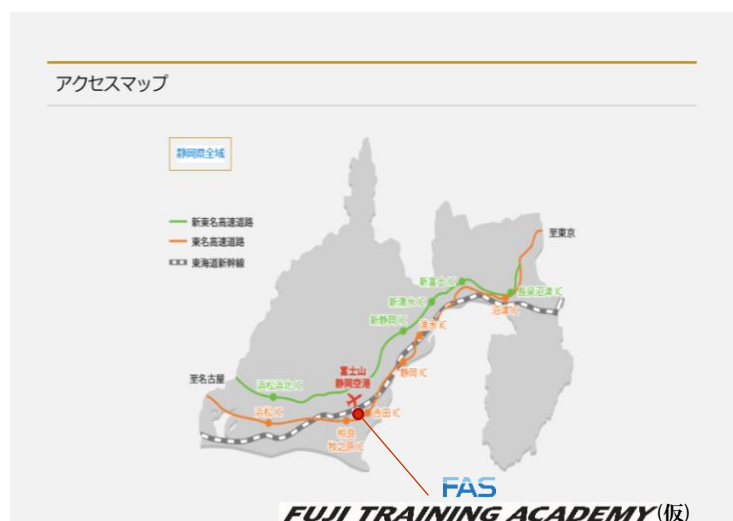
・ホテルオーレ

・東横INN静岡藤枝駅北口

《吉田インター周辺》

・ホテルルートイン島田吉田インター

・ハタゴイン静岡吉田インター



FAS 株式会社フジアビエーションシステムズ

【本社】

〒420-0859 静岡県静岡市葵区栄町1-3

TEL (054) 653-4800 FAX (054) 273-7799

【FUJI TRAINING ACADEMY (仮)】

〒421-0411 静岡県牧之原市坂口2053-1

TEL (0548) 23-3118 FAX (0548) 23-3117

<https://www.fuji-aviation.co.jp/>

問合せ先：株式会社フジアビエーションシステムズ

プロジェクト事業推進本部 FFS事業推進部

担当：柿下 e-mail: info@fuji-aviation.co.jp

TEL (0548) 23-3118

FAS-事業第21-003号